


緊急時の対応一覧（保存版）

令和5年9月1日より施行

以下の対応をお願いします。（状況によって、その都度メール配信等で連絡させていただきます）

		気象警報 （大雨、暴風、洪水、大雪、暴風雪）		南海トラフ地震臨時情報 （調査中、巨大地震警戒、巨大地震注意） 地震等による被災時	特別警報	Jアラートの緊急情報発信 （愛知県）			
		午前6時		登校途中（6時～9時）		在校中		備考	
		■ 休校 とします。 ■午前6時以降に警報が解除されても授業は再開しません。 ■今後明らかに天候状態の悪化が予想される場合は午前6時の時点で警報が出ていなかったとしても休校にする場合があります。		■ 休校 とします。 ■警報が解除されても授業は再開しません。		自宅待機	通過領海外	自宅待機解除	
		■ 休校 とします。 ■今後明らかに天候状態の悪化が予想される場合は午前6時の時点で警報が出ていなかったとしても休校にする場合があります。		■ 休校 とします。 ■警報が解除されても授業は再開しません。			領土領海内	自宅待機継続	
登校途中（6時～9時）	スクールバス 送迎	■ 休校 とします。 ■スクールバスは警報が出た時点でそれ以降のバス停には寄らず、学校に向かいます。すでに乗車している児童生徒については、学校に待機して保護者の方の迎えをお願いします。		■ 休校 とします。 ■スクールバスは警報が出た時点でそれ以降のバス停には寄らず、学校に向かいます。すでに乗車している児童生徒については、学校に待機して保護者の方の迎えをお願いします。		避難	通過領海外	避難解除 （スクールバス運行再開）	
	自力通学生	■ 休校 とします。 ■自力通学生については、状況を確認しながら帰宅します。帰宅後、学校に連絡してください。		■ 休校 とします。 ■直ちに帰宅開始。帰宅後、学校に連絡してください。 ■公共交通機関利用中の場合は、駅員等の指示に従い避難。 ■自転車通学生で所在が確認できない生徒については、保護者の方に通学経路に沿って所在確認をお願いします。			領土領海内	公共交通機関を利用中の場合は、駅員等の指示に従う。歩行中の場合は、建物の中に避難し、避難体勢をとる。スクールバスについては、緊急停車し、近隣の建物に避難。もしくは車内で避難体勢をとる。	
		【スクールバス・送迎】 ①通常どおり（15時）発車、もしくは保護者の方の迎えをお願いします。 ②スクールバスは運行せず、保護者の方のお迎えをお願いします。 ※天候等の状況によって、①、②どちらかの対応となります。その際はメール配信等で家庭に連絡します。		■授業・行事を中止して、保護者の迎えを待ちます。 ■スクールバスは運行しません。 ■直ちに学校まで迎えをお願いします。		校内待機	通過領海外	学校活動再開	
		【自力通学生】 ■迎えが必要な場合と下校時刻が変更となる場合は、メール配信等で家庭に連絡します。					領土領海内	安全が確認できるまで校内避難継続	
		※豊川市、豊橋市、蒲郡市、新城市、田原市のいずれかに警報が出れば、原則として上記の対応となります。 ※大雨警報(土砂災害、浸水害)が一部の地域のみ発表されている場合には安全を考慮したうえで授業を実施することもあります。 ※警報が出ていなくても、居住地、通学経路内の土砂災害警戒レベルが3以上の場合も休校とします。 ※登校中に危険が予想される場合は安全を第一に考え、無理に登校しないようにお願いします。その際は欠席扱いとはしません。		※南海トラフ地震については南海トラフ地震に関連する情報「南海トラフ地震臨時情報」の発表があり、南海トラフ沿いの大規模な地震発生の可能性が平常時と比べて相対的に高まったと評価された場合と大地震発生時に上記の対応となります。 ※学校の対応については、保護者の皆様へメール配信等で連絡します。		※愛知県を対象にJアラートの情報が発信された場合に限り、愛知県を対象に発信されるのは、「中部・近畿・中国地方」への落下、通過が予測される場合です。 ※学校の対応については、保護者の皆様へメール配信等で連絡します。			